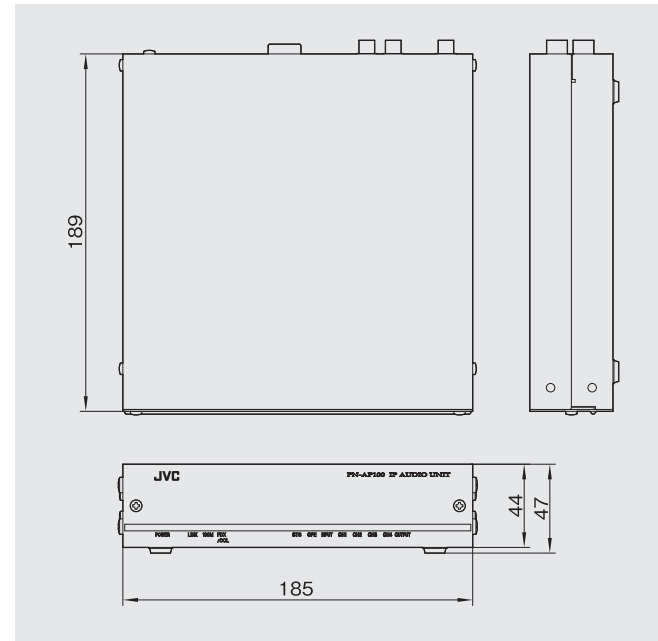


■主な仕様

オーディオ入力	2回路、不平衡、RCAピン、 基準-10dBs(OdBs=0.775V) 入力インピーダンス:10kΩ以上
オーディオ出力	4回路、不平衡、RCAピン、 基準-10dBs(OdBs=0.775V)
周波数特性	20Hz~20kHz
ネットワーク	RJ-45×1,100BASE-TX FULL-Duplex, Auto Negotiation対応
制御端子	RS-232C:D-sub 9pin(オス)×1(SERVICE用) RS-485:フットスターミナル2pin×1(EM-A842D/A822Dエラーログ通信用)
接点入力	入力ユニット時:13または7,出力ユニット時:13または7(無電圧メイク接点入力)
接点出力	入力ユニット時:1または7,出力ユニット時:13または7 (オープンコレクタ出力,DC24V/20mA以下)
プロトコル	HTTP,RTP,FTP,TCP
音声フォーマット	サンプリング:48kHz/32kHz/16kHz/8kHz(モードによる)16bit, 圧縮方式:独自SB-ADPCMまたはリアPCM
電源	DC5V,1.5A(専用ACアダプター使用)
外形寸法	幅185mm×高さ44mm×奥行189mm(フット、端子部は含まず)
質量	本体1.1kg, ACアダプター0.5kg
付属品	ACアダプター、電源コード(2m)
ラックマウント金具(別売)	1台の場合:VNA1BK10J,2台の場合:VNA1BK11J
仕上	ライトグレー焼付塗装(マンセル3Y6/0.6近似,日塗IGN-65(2013年)近似)

■外形寸法図(単位:mm)



■設定用パソコン動作環境(設定時のみ接続、運用時不要)

OS	Webブラウザ	その他ソフトウェア
Windows7, Windows Vista もしくはWindows XP	Internet Explorer Ver6.0/7.0/8.0/9.0/10.0	JavaScriptが動作すること

■推奨スイッチングハブ

アライドテレシス社製:CentreCOM FS909M/FS917M/FS926M

■推奨ルーター

アライドテレシス社製:AR550S/AR415S

■リアパネル



JVC

JVCはビクターの
グローバルブランドです。

IPオーディオユニット PN-AP100

オープン価格*



●仕様および外観などは改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。●写真と実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。●NLINKは、NECネットエスアイ株式会社の登録商標です。●記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。



安全に関する
ご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 「水、湯気、湿気、ほこり、油煙」等の多い場所に設置しないでください。「火災、感電、故障」等の原因となることがあります。

安全点検のお願い -このような症状はありませんか-

- 電源コードが傷んでいる。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●内部に水や異物が入った。
- ご使用中: コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

プロフェッショナルシステムセグメント
国内事業統括部 国内営業推進部
プロオーディオグループ

TEL 045-443-3064

製品のお問い合わせは
JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル ☎ 0120-2727-87
携帯電話・PHSの一部のIP電話などからのご利用は 045-450-8950

受付時間:月~金曜日 9:30~18:00 土曜日 9:30~12:00/13:00~17:30 (日、祝日、および弊社休業日は休ませていただきます)

JVC KENWOOD
creates excitement & peace of mind

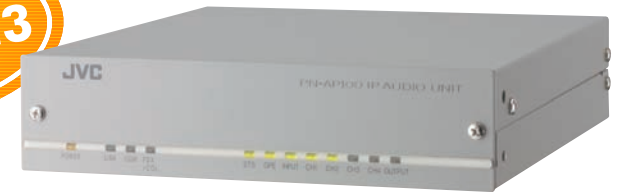
日本ビクター株式会社、株式会社ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス株式会社、株式会社JVCケンウッドの4社は2011年10月1日をもって合併し、株式会社JVCケンウッドになりました。企業ビジョン「感動と安心を世界の人々へ」のもと、「音」「映像」「無線通信」によって人と人とのコミュニケーションを実現する商品/ドライバを世界中のお客様に提供する企業グループを目指してまいります。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12 www.jvckenwood.co.jp

カタログ番号 K/AVT4062051 Z 2014年6月作成

Version 3



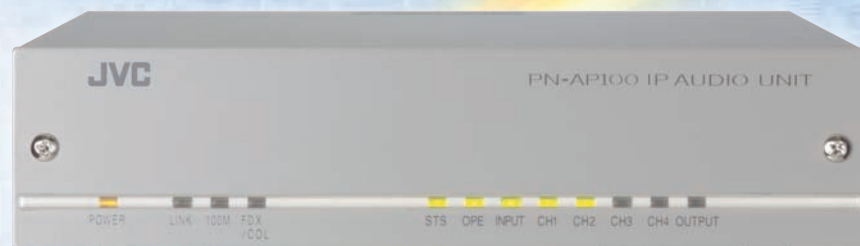
LAN/WANを介して多地点への業務放送を実現。 機能アップで、より使いやすく、便利になりました。

*オープン価格の製品はメーカー希望小売価格を定めていません。●本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費・アンテナ工事費、使用済み商品の引き取り費などは含まれておりません。

IPネットワークを活用した先進の業務放送システムが、より便利に、さらに多用途へと進化しました。

IPオーディオユニットは、高品質な音声や音楽、制御信号をLAN/WAN*1を介してリアルタイムに遠隔地に伝送するシステムです。ネットワークを活用するので、省線化を図るだけでなく、施設の増設やレイアウト変更にも柔軟に対応可能。広域の業務放送や多地点への連絡システムを容易に構築できます。Version3では、機能や放送モードのさらなる充実とともに、監視カメラとの連携や無線LANの活用など、多様なソリューションシステムの構築にもお応えします。

※1: 公衆回線やWANを利用する場合は別途検証が必要です。



IP AUDIO UNIT
PN-AP100



PN-AP100は、アナログ信号2入力4出力を持ち、1台で入力ユニット・出力ユニットのどちらにも使用できるユニットです。用途に応じて選べる4つのモードを用意。(●マトリックスモード ●パススルーモード ●切替通話モード ●双方向モード)

広域・多地点

離れた建物への放送システムや通話システムを安価に構築可能。増築やレイアウト変更などの場合にも容易に対応できます。

多元

異なる音楽やアナウンスを同時に、事前に決めた箇所を都度指定して放送可能。放送先の変更や追加もフレキシブルに行えます。

通話

1対1の双方向通話を実現。違う場所に切り替えて通話できるモードも用意。インターネットの利用で敷設コストも低減できます。

高音質

独自の圧縮方式によるCD並の高音質。また、遅延時間は最大でも100msec(FEC*2-OFF,専用LAN回線使用時)のリアルタイム性を確保しています。

手軽

パソコンで一括して入出力設定や起動設定ができ、システムの動作状況や機器状況、動作ログの監視も行えます。

メンテナンス

出力側に当社製デジタルパワーアンプを接続すれば、異常状態をパソコンで監視可能。緊急時も素早いメンテナンス対応ができます。

※2: FEC (Forward Error Correction) : 前方誤り訂正。FEC-ONでネットワーク上の音声パケットの欠損を検出して訂正します。ただし、冗長データを付加するので遅延時間が増します。

Version3でさらに便利に!

入力ユニットからの音声や音楽を4箇所へ同時伝送可能*3。

切替通話モードで実現。従来は2箇所まで。

入力した音声や音楽を出力端子から出力可能。

放送元音声を入力ユニットの出力端子でモニターできます。

接続信号の割り振りパターンに7入力/7出力を追加。

従来は13入力/1出力か1入力/13出力のみ。

TCPサポートによるADSL、Wi-Fi環境にも対応。

従来は光ファイバー/25GHz無線LANのみ。

※3: コニキャスト時

さまざまな施設で最適な業務放送を実現します。

大学



キャンパスの全棟にチャイムや呼び出しなどの全体放送を流したり、必要に応じて特定の棟だけに個別放送が行えます。棟の増築にも柔軟に対応します。

商業施設

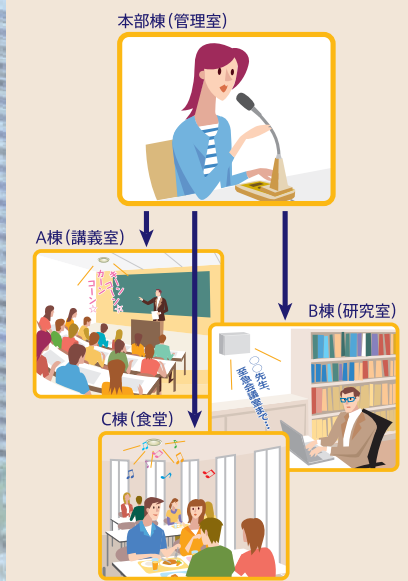


施設の全体放送のほか、店舗ごとに最適なBGMを流したり、イベント情報なども自在に放送可能。売場/テナントのレイアウト変更にも柔軟に対応します。

無人駅



鉄道の主幹駅と、無人駅との間で高音質の会話ができます。お客様からの問い合わせやトラブルにも素早く対応でき、省人化とサービス向上を実現します。



海浜公園



広大な管理用地でも、ネットワークを使った効率的な放送システムの構築が可能です。

港湾施設



管理室などから報時チャイム、業務案内の一斉放送を行います。特定の棟やブロックごとに個別の業務放送などもフレキシブルに放送できます。

主幹駅



無人駅

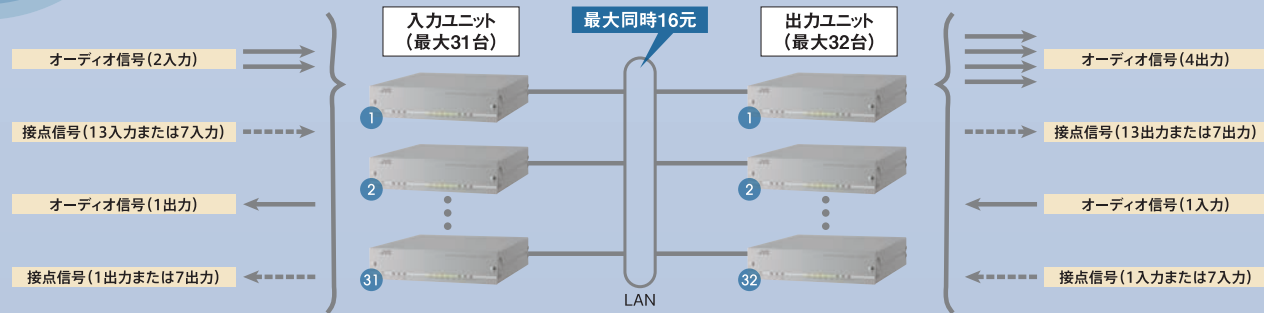


マトリックスモード (マルチキャスト)

入力ユニット:MAX31台、出力ユニット:MAX32台

LANを介して多元マトリックス放送の構築を実現。

起動入力により、各入力信号の出力先を切り替えられるので、最大94入力×159出力/同時16元のマトリックス多元放送を実現できます。出力チャンネルごとに2入力のミキシング出力ができ、優先順位の高い入力チャンネルが選択されます。また、入力ユニットの1出力と出力ユニットの1入力により、拡声側の音声モニターも可能です。



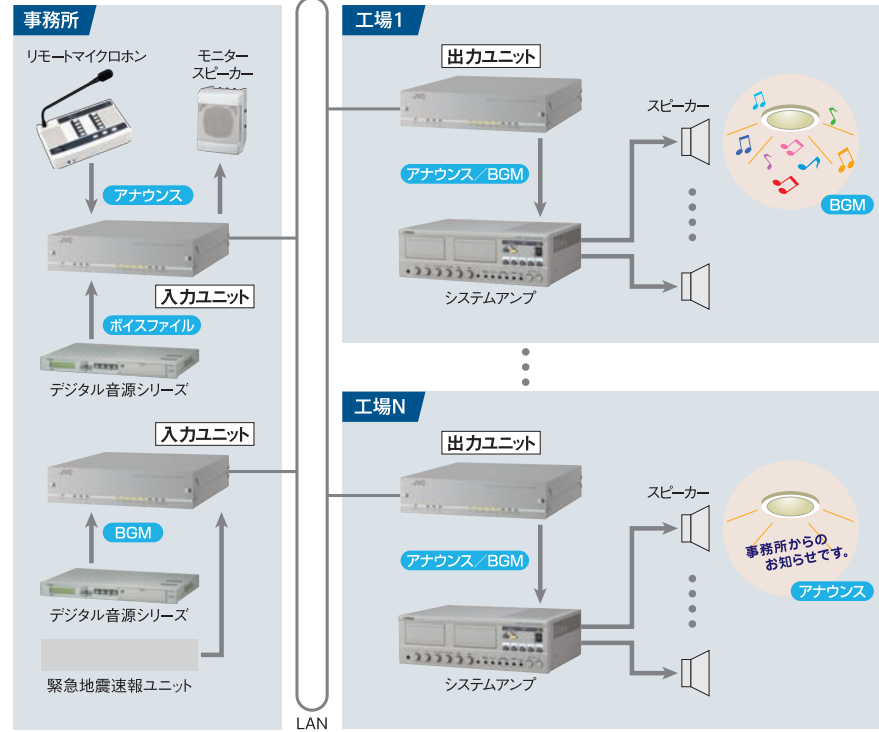
多棟放送システム例 広域に多棟の業務放送を構築できます。放送先のモニターも可能です。

大学 港湾施設 ショッピングモール 工場



- 機能・特長
- マトリックス放送機能
 - 2元ミキシング出力/フェードイン・アウト運用
 - 省線化

- 運用例
- 事務所から出力回線ごとに異なるBGMとアナウンスの個別放送が可能。
 - 運用に応じて、BGMやアナウンスの出力先切り換えが可能。
 - 放送先のモニターが可能。

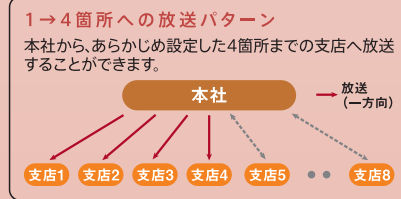
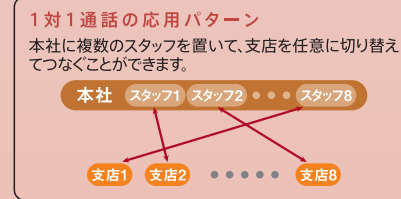
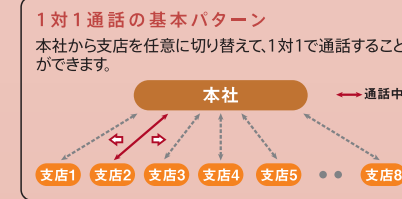
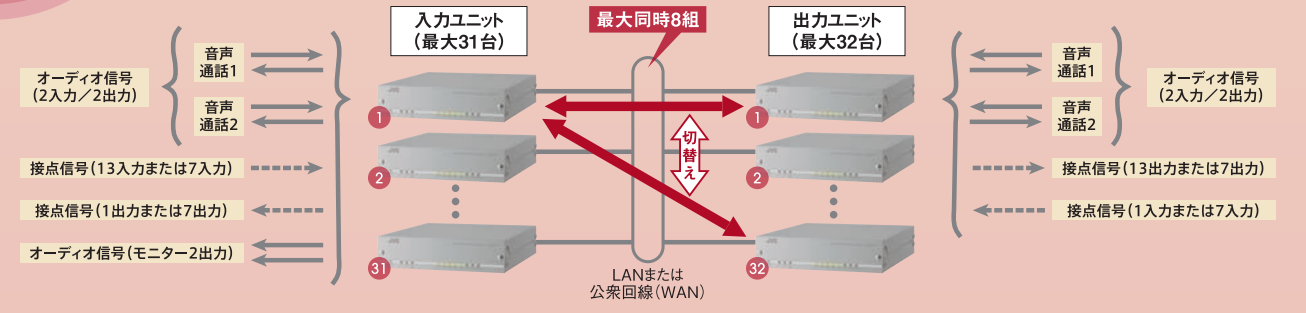


切替通話モード (ユニキャスト)

入力ユニット:MAX31台、出力ユニット:MAX32台

1対1の双方向通話、最大4箇所への放送を実現。

ルーターを超えて、離れた場所と1対1での双方向通話が可能です(最大8組の同時通話を構成可能)。違う場所にいる通話相手を切り替えて通話できます。また、緊急放送などの際は、1箇所(1台)から最大4箇所への放送に切り替えることもできます(最大4セットまで構成可能)。



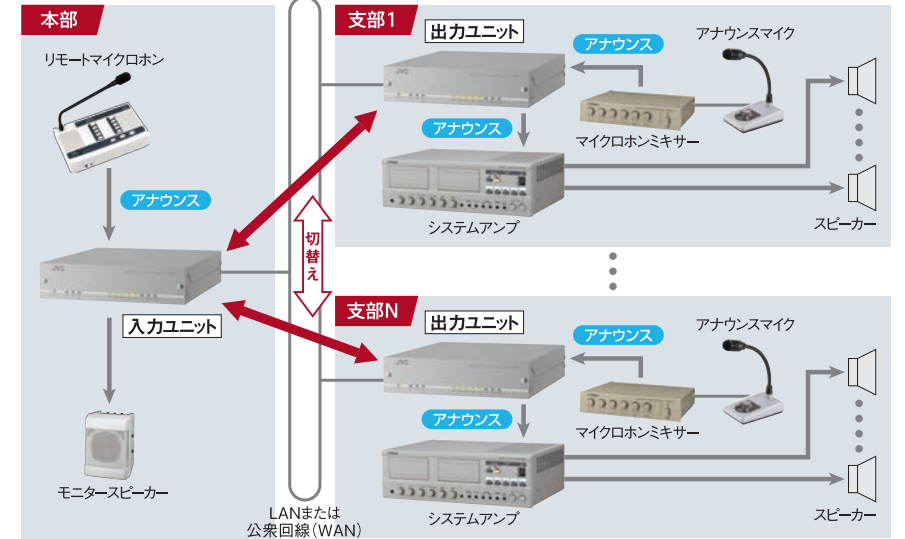
本部・支店間通話システム例 広域もしくは遠隔地間で通話ができます。

企業 トンネル 共同溝 道路料金所 駅舎



- 機能・特長
- 遠隔地との通話
 - 緊急放送が可能
 - 省線化

- 運用例
- 本部から支店(1箇所)を選択して通話が可能。
 - 本部から1台につき最大4箇所の支店に放送可能。

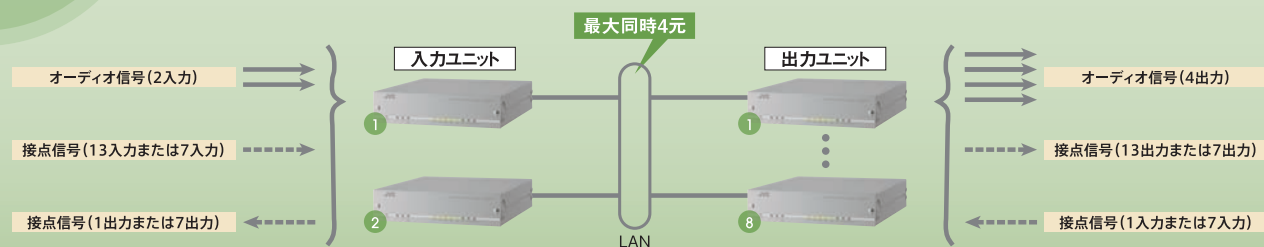


パススルーモード (マルチキャスト)

入力ユニット:MAX2台、出力ユニット:MAX8台

各入力をあらかじめ設定した出力チャンネルに伝送。

LAN回線に入力ユニット最大2台、出力ユニット最大8台までの設置が可能。音声入力4チャンネルを出力32チャンネルのどこに出力するかが固定されているモードです。電源を立ち上げた時点で音声信号が伝送され、接点制御により放送装置の回線を切り替えて放送します。

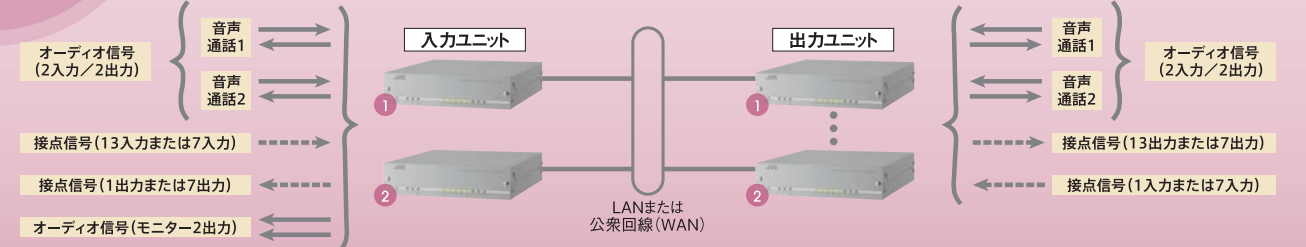


双方向モード (ユニキャスト)

入力ユニット:MAX2台、出力ユニット:MAX2台

あらかじめ設定した相手と1対1の会話が可能。

ルーターを超えての遠距離伝送が可能。1対1の双方向での音声通話を2組構成できます。音声入力2チャンネルを出力2チャンネルのどこに出力するかが固定されているモードです。



※入力ユニット/出力ユニットとも、オーディオ信号は2台のPN-AP100に分けることができます。

※PN-AP100の使用台数によっては、システムマネージャー専用のPN-AP100が1台必要になります(マトリックスモード、切替通話モード)。
※ユニキャストは1対1の通信で、ルーターを超えなどを容易に構築可能。マルチキャストは複数の相手に対して同じデータを送信。

※光インターネット接続サービス使用でのVPN契約で納入実績があります。そのほかのネットワークを使用する場合は、ご相談ください(切替通話モード、双方向モード)。

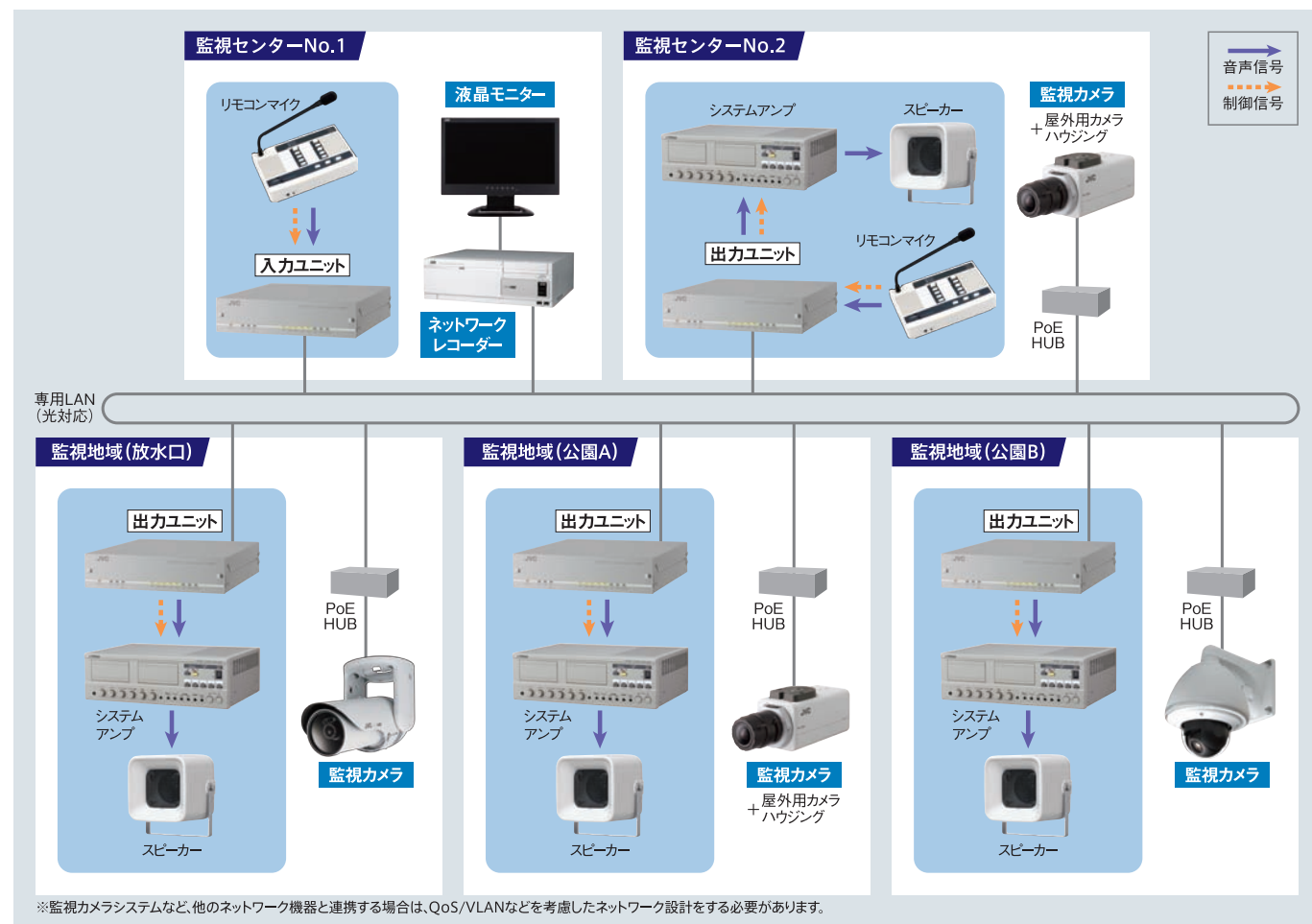
応用例

多様なシステムとの連携で、活躍フィールドがさらに広がります。

監視カメラシステムとの連携

システム構成例

互いに数キロ離れた場所への広域遠隔放送システムの例です。ダムからの放水時に、放水口および流域の公園に警告放送を流します。2つの監視センターから優先順位に応じた一斉放送を行えるだけでなく、安全確認のためにセキュリティカメラシステムと組み合わせたシステムです。



※監視カメラシステムなど、他のネットワーク機器と連携する場合は、QoS/VLANなどを考慮したネットワーク設計をする必要があります。

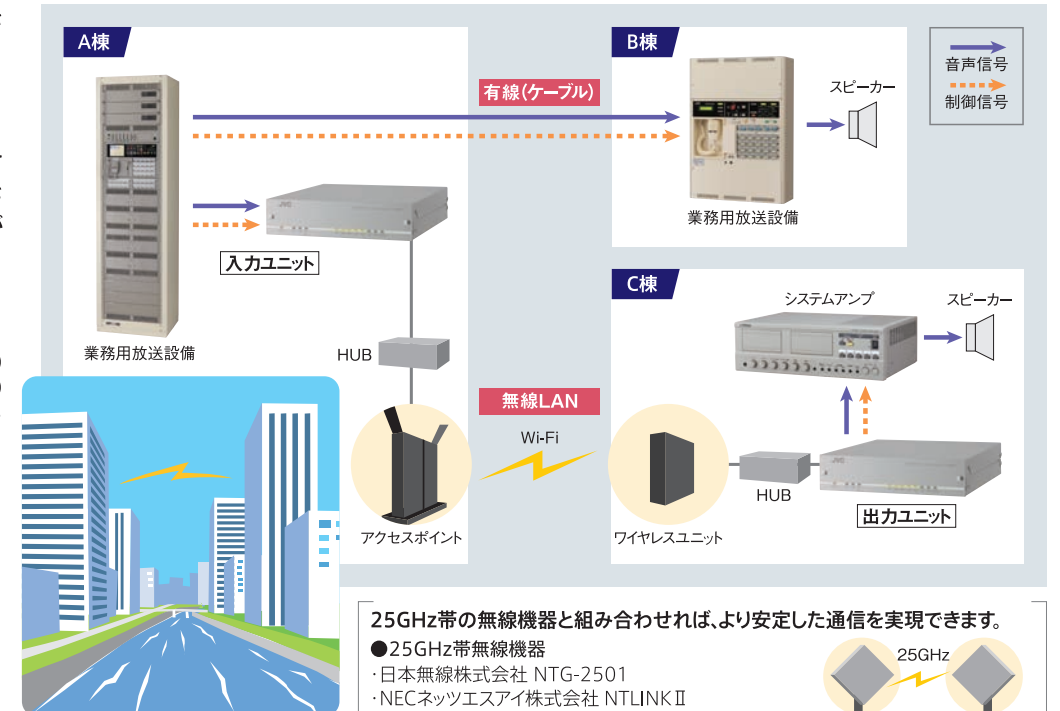


無線LANシステムとの連携

システム構成例

A棟からB/C棟への放送システムをWi-Fiを活用して構築した例です。A-B棟間はケーブルで接続しますが、A-C棟間はケーブル工事をしないで、IPオーディオユニットとWi-Fiを組み合わせることで放送します。大きなコストをかけることなく簡単にシステムの拡張ができます。

- [動作検証済みWi-Fi認証機器]
- 無線LANアクセスポイント
 - ・アライドテレシス社製 AT-TQ3600
 - ・アライドテレシス社製 AT-TQ2450
 - ・アライドテレシス社製 AT-TQ2403
 - ・バッファロー社製 WZR-600DHP
 - 無線LANワイヤレスユニット
 - ・バッファロー社製 WLAE-AG300N
- *いずれも接続機器は下記ユニット



25GHz帯の無線機器と組み合わせれば、より安定した通信を実現できます。

- 25GHz帯無線機器
 - ・日本無線株式会社 NTG-2501
 - ・NECネットワークス株式会社 NTLINK II

※上記は当社にて動作検証済みの機器をご紹介しますので、当社がお客様に動作の保証をするものではありません。お客様の使用環境(電波状況など)によっては接続が途切れる場合もあります。あらかじめご了承ください。※動作検証済み無線LAN機器を公開しています。http://www3.jvckenwood.com/pro/avc/product/products/pn-ap100/index.html

デジタルワイヤレスインターカムシステムとの連携

システム構成例

チェーン展開する企業が、各店舗における顧客サービスの向上や均質化を図りたいというニーズにお応えするシステム提案例です。デジタルワイヤレスインターカムシステムと組み合わせることで、地理的に離れた本部と店舗間でインカムによる同時通話ができ、素早い情報伝達を可能にします。

- 本部スタッフがネットワーク経由で、遠隔地の店舗のグループ通話に入り込むことができます。
- 本部スタッフは、店舗インカムの特定グループに入ることも一斉通話することもできます。
- 店舗スタッフから本部スタッフを呼び出すこともできます。

